

元禄忠臣蔵 後篇（1942）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 112分
初公開日 1942/02/11

【解説】
劇作家の真山青果による新歌舞伎派の演目「元禄忠臣蔵」を、原健一郎と依田義賢が共同で脚色し、溝口健二がメガホンをとった大型時代劇。厳密な時代考証、実物大の松の廊下をはじめとする美術、史実に忠実な内容など、それまでの「忠臣蔵もの」とは全く異なる作品となっている。前篇の二ヶ月後に後篇が公開された。
吉良上野介を討つため、大石内蔵助は主君の妻である瑤泉院に別れを告げる。その他の赤穂浪士も家族と別れ、続々と大石のもとに集まった。討ち入りを終え吉良の首を討ち取った大石は、泉岳寺にある浅野の墓を訪れる。その後、大石は切腹。残った浪士たちも自ら命を絶つのであった。

【クレジット】
総監督 白井信太郎
監督 溝口健二
原作 真山青果
脚色 原健一郎
依田義賢
撮影 杉山公平
美術監督 水谷浩
編集 久慈孝子
音楽監督 深井史郎
作曲 深井史郎
建築監督 新藤兼人
殺陣指導 橘小三郎
出演 中村翫右衛門 富森助右衛門
河原崎長十郎 大石内蔵助
河原崎国太郎 磯貝十郎左衛門
高峰三枝子 おみの
市川右太衛門 徳川綱豊
山路ふみ子 お喜世
三浦光子 瑤泉院
梅村蓉子 戸田局
中村鶴蔵 堀内伝右衛門
瀬川菊之丞 大高源吾
市川笑太郎 堀部弥兵衛
橘小三郎 赤垣源蔵
中村進五郎 村井源兵衛

坂東銀次郎	潮田又之丞
河津清三郎	細川越中守
三桝万豊	吉良上野介
市川章次	林兵助
市川岩五郎	早水藤左衛門
板東調右衛門	原惣左衛門
海江田譲二	堀部安兵衛
羅門光三郎	井関徳兵衛
小杉勇	多門伝八郎
山岸しづ江	おりく
清水将夫	加藤越中守
市川莚司	武林唯七
市川菊之助	片岡源吾右衛門
市川扇升	大石主税
島田敬一	新井白石
助高屋助蔵	吉田忠左衛門
岡田和子	うめ